

国際交流 Newsletter



編集・発行：白石市国際交流協会（白石市役所総務課内）TEL 0224-22-1331 FAX 0224-24-4861 EMAIL:koryu@city.shiroishi.miyagi.jp

 **STAY ALERT ▶ STOP THE SPREAD ▶ SAVE♥LIVES**

NICE TO MEET YOU! 新しい外国語指導助手（ALT）の紹介です！

Hi everyone, my name is Ryan. I'm from a very small country town in New York state in the USA. I'm not from New York City. I'm 35 years old now. I have an older brother, older sister, younger brother, and younger sister.

I like nature and animals, but I love computers and technology. I play very many different kinds of computer games including Virtual Reality games and software, and I like to design art and models to use in games. I use 3D design tools, like the software called "Blender" to make 3D models. Blender is free for everyone in the world to use, and the computer programming for Blender is open for anyone to see and study.

This is called FOSS (Free and Open Source Software). This is one of the most important things for our future that we try and use FOSS in all of our technology. I also care very much about our future and fixing the dangerous internet so that everyone in the world can have the best privacy and security when you use your computer. I use chat software every day to help people all over the world fix their computers. The chats are in English because it's a world language. People in these chats usually introduce themselves and say "sorry for my English" because they are not afraid to make mistakes and that's good. We work together and help each other.

Ryan ライアン

みなさん、こんにちは。ライアンです。アメリカ合衆国ニューヨーク州にある小さな田舎町の出身です。ニューヨーク市出身ではありません。現在 35 歳。兄、姉、弟そして妹の 5 人きょうだいです。自然と動物が好きですが、コンピューターとテクノロジーが大好きです。バーチャルリアリティーのゲームやソフトウェアなど、さまざまな種類のコンピューターゲームをしています。ゲームで使うアートやモデルをデザインするのが好きですね。3D デザインツールを使って、例えば「ブレンダー」というソフトウェアですが、3D モデルを作成しています。「ブレンダー」は誰でも無料で使用できます。ブレンダーのコンピュータープログラミングは誰でも見ることができ、学ぶことができます。FOSS（Free and Open Source Software）と呼ばれているものですが、これは最も大切なことですが、私たちがコンピューターを使うとき FOSS はプライバシーやデータを保護しようとするので良いソフトウェアです。チャット（会話）のアプリも使っていますが、チャットするときは、世界共通語の英語で会話をしています。みんなが助け合う環境になっています。



ライアン先生の、コンピューターに対する熱い思いが感じられますね・・・(^へ^♪

～JET 絆大使だより～ その（１）

●外国語指導助手（ALT）として白石市内小中学校で勤務していた
セーラ・ラムさんから近況を伝えるメールが届きましたので紹介します。
現在は香港の小学校で教師をしています。

（メール受信日：8月7日）

※世界三大夜景のひとつ、ビクトリア・ハーバーの夜景をバックに、ブルース・リーの銅像▶



香港の学校は1月の終わりから休校となりました。その後、学校は6月に再開して夏休みに入る前の7月中旬まで開校している予定でしたが、突然の新型コロナウイルス感染症の発生で、突然7月初旬に休校となりました。学生は夏休みとなりましたが、わたしたち教師は忙しいままです。私は今やっと夏休みに入りました。

休校中（1月終わりから6月始め）は、私の学校ではオンライン授業を採用しました。みなさんも聞いたことがあると思いますが、ZOOM（ズーム：ビデオ通話コミュニケーションができるアプリ）を使いました。各クラス33名の生徒にZOOMで授業を行いました。オンライン授業は最も望ましい教育方法ではありませんが、少なくとも画面で生徒を見ながら教えることができます。私の学校では時間割を決め、たとえば、英語の授業は9時から9時40分なので平日毎日ZOOMで行いました。オンライン授業とは別に、生徒が自宅で見れるように動画も作成する必要性がありました。生徒が課題を完了できるようにです。毎週生徒に宿題または課題を与え、生徒はSeesaw(シーソー)というアプリを使って提出しました。ラッキーなことに、休校する前に私の学校ではオンライン・プラットフォーム（e-Class）を導入していて、生徒や保護者向けのメッセージをオンラインでできました。しかし、繰り返しますが、リモートまたはオンラインで教えることは、最も望ましい教育方法ではありませんが、この状況の中で私たちに何ができるでしょうか。人生は立ち止まれません。学校で学ぶこと、そして教えることも同じです。

正直なところ、学校に戻って生徒たちに会い、6月に再び教室での授業を再開することができて、ものすごく嬉しかったです。残念ながら、現在香港ではコロナウイルスの感染者数が増加しているため、学校は9月の新学期からはオンライン授業で始める予定です。

白石はどうでしょうか。学校はこの現状の中どのように対処していますか？とても興味があります。ほとんどの国はこの状況下ほぼ同じようにオンライン教育をしているようです。日本の様子も知りたいですね。

最後に・・・、白石が恋しくてすぐに白石に行きたいです・・・。



セーラ・ラム【オーストラリア出身、香港（ホンコン）在住】

元 JET プログラム参加者（JET-ALT）。2013年7月来日。

2015年7月までの2年間市内小中学校で英語を指導。JETプログラム（語学指導を行う外国青年事業）終了後オーストラリアの高校で日本・白石市を紹介、香港の小学校では日本語クラブ活動を通して自分の体験談や日本文化を伝えるなど草の根レベルで活躍中。口ぐせは、「I LOVE♥SHIROISHI！」
「Shiroishi is my second home!」

～News From JET Kizuna Ambassador～ No. 1

ホワイトストーンジャーナルー国際交流 Newsletter Vol.164

国際交流協会主催のイベントや市内外国語指導助手（ALT）の投稿などを掲載しています。

ニュースレターは「白石市国際交流協会」のホームページで閲覧できます。



白石市国際交流協会

検索 🔍

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/1/1245.html>

